

ウェアラブルデバイス

InfoLinker3

取扱説明書

InfoLinker3 (IL3) 型番：WL-03ACPZ



ご使用前には、必ず本書をお読みになり、正しくご使用ください。
また、必要ときにいつでも取り出せる場所に保管してください。

目次

はじめに.....	2	SIMカードの挿入のしかた.....	27
使用目的について.....	2	SIMカードを挿入する.....	27
使用対象者について.....	2	装着方法.....	28
取扱説明書の構成.....	3	HMDとNBCを装着する.....	28
お知らせ.....	3	基本操作.....	30
パッケージ内容を確認する.....	3	電源を入れる／切る.....	30
InfoLinker3 アクセサリーキット (別売).....	3	タッチパッドの操作.....	31
安全上のご注意.....	4	音声の入出力について.....	32
使用、取り扱いについて.....	5	PCとの接続.....	33
ネックバンド型コンピュータ(NBC)、 ヘッドマウントディスプレイ(HMD) について.....	9	廃棄について.....	34
ACアダプターについて.....	9	本体、付属品について.....	34
充電器について.....	10	IL3用バッテリーのリサイクルに ついて.....	34
バッテリーについて.....	11	仕様.....	35
お手入れについて.....	12	InfoLinker3(NBC) :ネックバンド型 コンピュータ.....	35
無線機能(Bluetooth®、Wireless LAN) を使用するときの注意.....	13	InfoLinker3(HMD) :ヘッドマウント ディスプレイ.....	36
Bluetooth使用について.....	13	IL3用バッテリー.....	36
Wireless LAN使用について.....	14	IL3用バッテリー充電器(別売).....	37
本機の比吸収率(SAR)について.....	14	充電器用ACアダプター(別売).....	37
ご使用の前に.....	16	本製品のご利用について.....	38
各部の名称とはたらき.....	16	電波法および電気通信事業法に 基づく表示.....	38
収納のしかた.....	17	GPS機能について.....	38
付属:NBCボトムカバーについて.....	18	免責事項.....	39
バッテリーの充電.....	18	エンドユーザーライセンス契約.....	41
バッテリーの挿入と交換.....	21	輸出管理規制について.....	42
アクセサリについて.....	23	知的財産権について.....	42
ヘルメット取付クリップ(別売).....	23	規約の変更.....	43
IL3用骨伝導ヘッドホン(別売).....	24	禁止事項.....	43
ヘッドマウントベルト(別売).....	25	商標について.....	44
落下防止用ストラップ(別売).....	25	アフターサービスについて.....	45
滑り止めシート(別売).....	26		

はじめに

このたびはInfoLinker3をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前には、必ず本書をお読みになり、正しくご使用ください。また、必要なときにいつでも取り出せる場所に保管してください。

■ 使用目的について

本機は、ネックバンド型コンピューター（NBC）と、ヘッドマウントディスプレイ（HMD）を装着し、ハンズフリーでのコミュニケーションを実現するスマートグラスです。工場や倉庫など、屋内外での作業のナビゲーションや、遠隔作業のサポートを行うことを目的としています。ご使用前に本機使用時のリスクアセスメントを行い、十分な安全確認を行ってください。

■ 使用対象者について

本書を十分に理解し、安全に正しく使用できる、18歳以上の人。

以下の人は使用を控えてください。

- 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器などの医用電気機器を装着している人
- 光過敏症の既往症がある人
- 心臓に疾患がある人
- 体調不良の人
- 睡眠不足の人
- 疲れた状態の人
- 酒気を帯びた人
- 視野障害、アライメント障害、眼球運動障害のある人
- 痙攣やてんかんの発作を経験したことがある人
- 熱を自分で感じられない人
- 皮膚に創傷がある人
- めまいのある人や片頭痛を感じている人
- 脳卒中、または精神障害を経験したことがある人
- 軽度の閃光や振動によって意識が失われたことがある人
- 妊娠している人

取扱説明書の構成

- 取扱説明書(本書)：
本機の基本操作について説明しています。詳しい操作については当社WEBサイトをご覧ください。
<https://www.westunitis.co.jp/>

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書で掲載している画面やイラストはイメージであるため、実際の製品や画面とは異なる場合があります。
- 本書の内容は、製品品質向上のため予告なく変更する場合があります。

パッケージ内容を確認する

- InfoLinker3(NBC) :ネックバンド型コンピュータ WL-03ANBZ
- InfoLinker3(HMD) :ヘッドマウントディスプレイ WL-03AHMZ
- USB防水保護キャップ
- IL3用バッテリー(IL3用バッテリーキャップ付き) WL-03ALBZ
- USB2.0ケーブル(Type-C、1m) WL-03AUCZ
- キャリングケース(ショルダーベルト 1個) WL-03ACCZ
- NBCボトムカバー(2個) WL-03ABOZ
- IL3 取扱説明書
- 保証書

InfoLinker3 アクセサリーキット(別売)

- ヘルメット取付クリップ(クリップ3個+面ファスナー 3個)
- IL3用骨伝導ヘッドホン
- 骨伝導スペーサー(シリコンカバー、スペーサー大/小)
- ヘッドマウントベルト
- 落下防止用ストラップ(左右2個)
- IL3用バッテリー充電器(充電器+ACアダプタ+変換プラグ日本用/中国用)
- IL3用バッテリー(IL3用バッテリーキャップ付き)WL-03ALBZ
- 滑り止めシート(4枚)

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本機を安全に正しくお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するためのものです。

注意事項を「危険」、「警告」、「注意」、「注記」に区別して明示していますので、お使いの際には、必ずお守りください。

 危険	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う切迫した状況が生じる内容を示しています。
 警告	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った扱いをすると、人が軽傷を負う可能性がある内容を示しています。
注記	誤った扱いをすると、製品の故障、物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

お守りいただく内容の種類を、「図記号」で区分して説明しています。

	「してはいけないこと」を表しています。
	「分解をしてはいけないこと」を表しています。
	「水をかけてはいけないこと」を表しています。
	「しなければならないこと」を表しています。
	「電源プラグを抜くこと」を表しています。
	「大音量で長時間使用しないこと」を表しています。

使用、取り扱いについて

危険



目を保護するために、必ずメガネか保護メガネと一緒に着用する。
ディスプレイで目を傷つけるなど、けがの原因になります。



本機を装着している状態で保護具※を正しく着用できない場合は、本機を使用しない。

保護具を正しく着用できていない状態で作業をすると事故やけがの原因になります。
ヘルメットを着用するときは、専用の装着具をご使用ください。
※安全メガネ、ハード帽子、ヘルメット、防塵マスク、呼吸器など



使用場所の環境を考慮して、適切なアクセサリキット（別売）を用いて装着する。

高所作業で使用する場合、落下防止用ストラップの使用を検討するなど、安全対策を心掛けてご使用ください。



本機を装着または使用する前に、周囲の安全を確認する。

視聴中は周囲が見えにくくなります。壊れやすいものや障害物が近くにあるとけがや事故の原因になります。



ディスプレイを見ながら移動しない。

歩行しながら、あるいは走りながら使用すると非常に危険です。周囲の機械に巻き込まれたり、輸送機（フォークリフトなど）や自動車が走る場所では事故につながったりするおそれがあります。例えば、カメラで広範囲を撮影したい場合は、安全な場所に移動して止まって撮影するか、周囲の安全を確認してから撮影してください。また、アクションカメラのようにスケートボードやスノーボードに乗って撮影するような用途では使用しないでください。



自動車、オートバイ、フォークリフト、クレーンなどの運転中や操作中に使用しない。

運転ミスによる交通事故の原因になります。また、フォークリフトやクレーンなどの操作中に使用すると操作ミスにより大きな事故につながるおそれがあります。



本機は防爆仕様ではありません。爆発性雰囲気のある場所やガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にバッテリーを抜く。充電もしない。

ガスに引火するおそれがあります。

警告



指定のバッテリー、バッテリー充電器、ACアダプター、USBケーブルを使用する。

指定以外のバッテリー、バッテリー充電器、ACアダプターを使用すると、火災、破裂、破損、液漏れの原因になります。



長時間連続で使用しない。

定期的に適度な休憩を取って使用してください。



大音量で長時間使用しない。

大音量での長時間使用は聴覚障害を引き起こすおそれがあります。また、アラーム、ホーン、サイレンなど、周囲の重要な音を聞くことができない場合があります。



電源をONにしたあとは速やかに音量の調整をする。

突然大音量が鳴って、聴覚障害を引き起こすおそれがあります。



本体(HMD、NBC)が熱いと感じたら使用をやめて、体からはずす。

使用環境によっては、長時間使用したりすると本体の温度が高くなる場合があります。そのまま使用を続けると低温やけどの原因となる場合があります。本体や体に異常を感じた際は使用を中止してください。



極端な高温、低温、多湿の場所では使用、充電しない。

周囲温度-20℃～50℃、湿度30%～90%の範囲内で使用してください。範囲外の環境で使用すると変形、破損、発火の原因になります。

使用中、充電中に煙が出たり、異臭や異音がしたり、過剰に発熱したりするなどの異常が起きたときは、以下の操作を行う。

使用中:使用をやめて、NBCからバッテリーを抜く。



充電器で充電中:ACアダプターのプラグをコンセントから抜き、充電器からバッテリーを抜く。

給電ポートで充電中:USBケーブルを抜き、NBCからバッテリーを抜く。

そのまま使用するとバッテリーが破裂し、火災、やけどの原因になります。

また、落下したり、破損したりした場合なども、そのまま使用せず、当社までご連絡ください。



雷が鳴っているときは屋外で使用しない。

注意

下記のような場所に放置・保管しない。

- ・火気、熱器具のそばなど高温な場所
- ・直射日光(炎天下の車内など)があたる場所
- ・湿度が高い場所や水がかかるおそれがある場所
- ・ほこりが多い場所

火災、故障の原因になります。

特にバッテリーは高温になる場所(直射日光があたる場所など)に長時間放置すると発火するおそれがあります。



長期保管するときは、バッテリーを抜く。

漏液により本体を破損するおそれがあります。

冷暖房などにより周囲の温度が極端に変化したときは、電源を切って、バッテリーを抜く。



例えば、冷蔵庫内で作業をして外に出てきたときやその逆など、周囲の温度が極端に変わると内部に結露が発生しているおそれがあります。そのまま使用を続けると故障するおそれがあります。電源を切って、バッテリーを抜き、しばらく経ってから使用してください。



水などの液体が製品内部に入った場合は、使用をやめてバッテリーを抜く。

そのまま使用すると発熱、発火、故障の原因になります。完全に乾燥させてから使用してください。



水中で使用したり、水に浸けたりしない。

NBCとHMDは、防塵/防水性能(IP65相当)を有していますが、水に浸けて使用することはできません。端子が濡れた場合は、完全に乾燥させてから使用してください。発熱、発火、故障の原因となります。



破損した状態の製品を使用しない。

火災、やけど、感電の原因になります。当社までご連絡ください。



強い力や衝撃を与えたり、投げつけたり、重いものを載せたりしない。

バッテリーの漏液、破裂、発火や機器の故障、火災の原因になります。



分解、修理、改造を行わない。

火災、やけど、けが、感電、故障の原因になります。

また、バッテリーには有害な物質が含まれているため非常に危険です。

修理が必要なときは、当社までご連絡ください。



点灯しているライトを人や動物の目に向けたり、直視したりしない。

目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

病院や航空機内など、使用を制限されている場所では各機関の指示に従い適切に使用する。



電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因になります。

必ず医療機関、航空会社の指示に従ってください。

航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器などの医用電気機器を装着している場合や医用電気機器の近くでは使用しない。



電波および磁気により装置・機器に影響を与えるおそれがあります。

どうしても必要な場合は、医用電気機器のメーカーもしくは販売業者に電波による影響について確認してください。

使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、使用を中止する。



皮膚に異常を感じたときは、ただちに使用を中止する。



体質、体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

皮膚科専門医へご相談ください。

使用中に疲労感、不快感などの異常を感じたら、使用を中止する。



注 記

持ち運びや保管する際には、付属のキャリングケースを使用する。



ものが詰まった荷物の中にそのまま入れたり、中で重いものの下になつたりすると故障の原因になります。

腐食性のある薬品のそばや腐食性ガス、油煙の発生する場所で使用、保管しない。



故障、内部データの消失の原因になります。

■ ネットバンド型コンピュータ (NBC)、ヘッドマウントディスプレイ (HMD) について

注意

-  外部接続端子カバー、バッテリーカバー、SIMスロットカバー、骨伝導ヘッドホンジャックカバーなどは、開け放したままにしない。
NBCとHMDは、防塵/防水性能(IP65相当)を有していますが、これらのカバーを開け放したままですと、ほこり、水、導電性異物(金属片、鉛筆の芯)などが入り、ショートして発熱、発火、故障の原因となります。
-  落下などにより、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出したりした場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れない。
破損部だけが、感電するおそれがあります。
-  NBC接続ケーブルを抜くときは、ケーブルを持たずコネクタ部を持って抜く。
ケーブルを引っ張ると、断線して感電、発火の原因になります。
-  持ち運ぶときは、HMDとNBCの両方を一緒に持ち上げる。
NBC接続ケーブルでつながっているため、片方だけ持つと落下させて破損したりケーブルが断線して感電、発火の原因になります。

注記

-  過度な力で引っ張ったり、ねじ曲げたりしない。
故障の原因になります。

■ ACアダプターについて

警告

-  充電中に雷が鳴りだしたときはACアダプターに触らない。
感電の原因になります。

注意



指定の電源、電圧で使用する。

火災、故障の原因になります。
ACアダプター：AC100-240V、50/60Hz



使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜く。

火災、発熱、感電、故障の原因になります。

電源コードを破損するようなことをしない。

火災、感電の原因になります。



- ・電源コードを加工しない。
- ・電源コードの上に重いものを載せない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・熱器具の近くに配線しない。

電源コードが破損したときは、当社までご連絡ください。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。

電源コードが損傷し、感電、発火のおそれがあります。

充電器について

注意



バッテリー充電端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させない。
火災、やけど、けが、感電の原因になります。



バッテリー充電器は防水性能を有していないため、水などの液体が直接かかる場所や湿気の多い場所では、絶対に使用しない。

発熱、火災、感電、傷害の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。



落下などにより、破損して機器内部が露出した場合、露出部に手を触れない。

破損部でけが、感電するおそれがあります。

バッテリーについて

危険



バッテリー内部の液体が目に入った場合は、ただちに水で洗い流し、医師の診療を受ける。

失明の原因になります。

警告



落下させるなどで強い衝撃を与えたり、踏みつけたりしない。

漏液、発熱、破裂、発火の原因になります。



変形、漏液、異臭や膨らみがあるバッテリーは使用しない。

発熱、破裂、発火の原因になります。

液漏れや異臭がするときは直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火し、発火、破裂の原因となります。

注意



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめる。

漏液、発熱、破裂、発火の原因になります。

充電器を使用した場合：約3時間

本体で充電した場合（電源OFF時）：約4時間



充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しないバッテリーは使用しない。

バッテリーは消耗品です。劣化したバッテリーをそのまま使用し続けると発熱、発火、破裂、漏液の原因となります。



使用していないバッテリーは付属のバッテリーキャップを取り付ける。

バッテリーの端子がショートすると発熱、発火、火災、漏液、故障の原因になります。



バッテリーは金属類と一緒に持ち運んだり、保管したりしない。

金属類がバッテリーの端子に触れるとショートして発熱、発火、火災、漏液、故障の原因になります。



バッテリー内部の液体が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに水で洗い流す。

皮膚に傷害を起こす原因になります。



濡れたバッテリーを充電しない。

発熱、発火、破裂の原因になります。

お手入れについて

警告



本機の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したスプレーを使用しない。

引火による爆発、火災の原因となります。

注意



お手入れのときは水に浸けたり水をかけたりしない。

発熱、発火、故障の原因となります。

注記



お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭く。

強くこすると、ディスプレイに傷がつく場合があります。



端子は乾いた綿棒などで清掃する。

端子が汚れていると、電源が切れたり、充電が不十分になったりします。

清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。

無線機能(Bluetooth®、Wireless LAN)を使用するときの注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局(以下「他の無線局」)が運用されています。

- 1** 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 2** 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
- 3** その他、ご不明な点につきましてはお買い上げの販売元までお問い合わせください。

Bluetooth と Wireless LAN(IEEE 802.11b/g/n)は同一周波数(2.4GHz)を使用します。本機を Bluetooth 機器や Wireless LAN 対応機器の近辺で使用すると電波干渉が発生し、通信速度の低下、接続不能の原因になる場合があります。この場合、本機と Bluetooth 機器または、Wireless LAN 対応機器を約10m以上離すか、機能をOFFにしてください。

Bluetooth使用について

- Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を使用した通信を行う場合はご注意ください。
- Bluetooth機能を使用した通信時データや情報の漏えいが発生した場合、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ご利用の国によってはBluetoothの使用が制限されている場合があります。国、地域の法規制など条件をご確認のうえ、ご利用ください。

Wireless LAN使用について

- Wireless LANは、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を傍受されたり不正に侵入されたりしてしまう可能性があります。お客様の判断と責任においてセキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- 利用可能なチャンネルは国によって異なります。
- ご利用の国によってはWireless LANの使用が制限されている場合があります。その国、地域の法規制など条件を確認のうえ、ご利用ください。
- 本機のWireless LAN (IEEE 802.11n/a/ac)は、5GHz帯を使用しています。電波法により5.2GHz帯および5.3GHz帯の屋外利用は禁止されています(5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント／中継局と通信する場合を除く)。
- 本機が使用するチャンネルは以下の通りです。
日本
 - 5.2GHz帯: 36/38/40/42/44/46/48
 - 5.3GHz帯: 52/54/56/58/60/62/64
 - 5.6GHz帯: 100/102/104/106/108/110/112/116/118/120/122/124/126/128/132/134/136/140

本機の比吸収率(SAR)について

本機のネックバンド型コンピュータ(NBC)【型番:WL-03ANBZ】は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

このデータ通信端末は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、データ通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。

データ通信端末は、携帯電話等基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通信している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、データ通信端末の出力は小さくなります。通信中は、身体との間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本データ通信端末が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

本機のSAR値は、当社WEBサイトをご参照ください。

<https://www.westunitis.co.jp/infolinker3/>

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

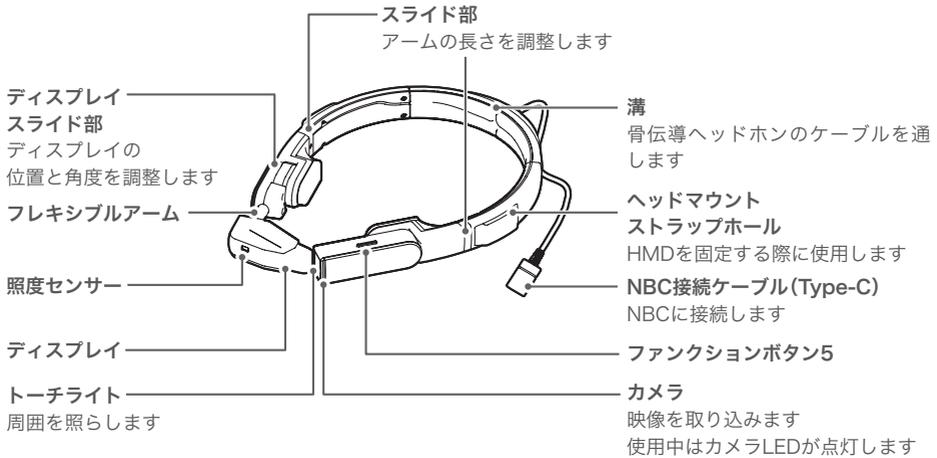
<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

※技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第十四条の二)で規定されています。

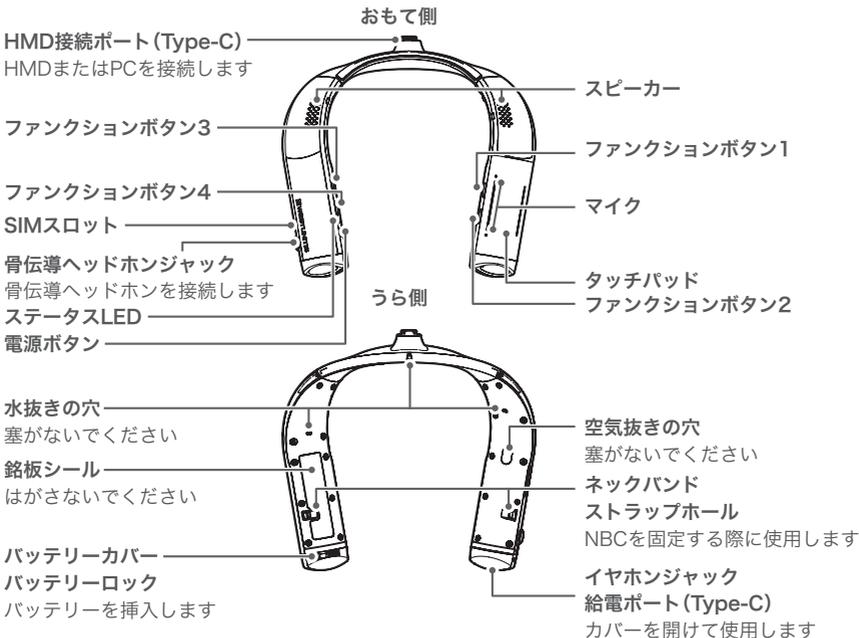
ご使用の前に

各部の名称とはたらき

ヘッドマウントディスプレイ (HMD)



ネックバンド型コンピュータ (NBC)



収納のしかた

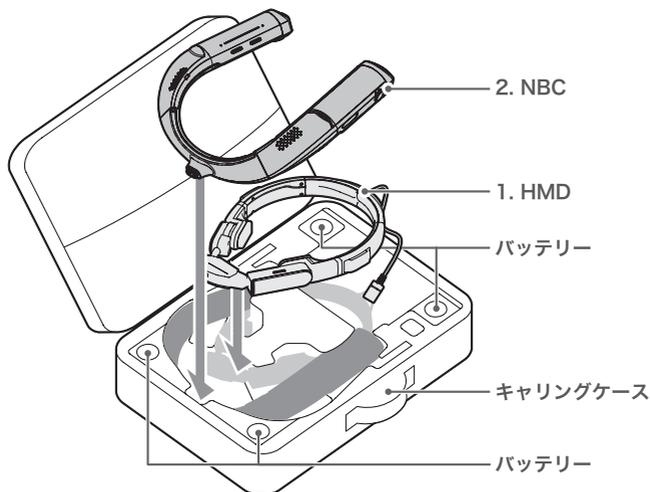
本機を使い終わったら、キャリングケースに収納して保管してください。

注記

図と異なる向きで収納したり、無理に詰め込んだりしない。
破損の原因になります。

1 HMDを収納する。

キャリングケースの溝に合わせて、図の向きでHMDを収納します。



2 NBCを収納する。

キャリングケースの溝に合わせて、図の向きでNBCを収納します。

MEMO

付属品やアクセサリを収納する際は、キャリングケース内の各所のくぼみや、ふたのネットを使用してください。

付属:NBCボトムカバーについて

本パーツはInfoLinker3 (NBC)の裏側、左右に取り付けられており、InfoLinker3を安全にご使用いただくためのパーツです。

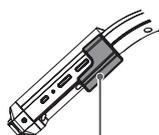
お手入れの際に本パーツを取り外した場合は正しく取り付けてご使用ください。正しい取付方法は図のようにNBC裏側の取付穴(ネジ穴)に固定ボスをはめ込むようにして固定します。取付後グラつきがないことを確認してご使用ください。



注意

本パーツが破損している場合

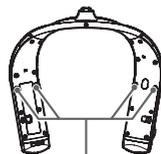
NBCから外れ落下や破損部による事故につながるおそれがありますので交換してください。



NBCボトムカバー



固定ボス



取付穴

バッテリーの充電

本機を初めて使用するときやバッテリーが消耗したときは、NBCの給電ポート、または別売アクセサリーのバッテリー充電器でバッテリーを充電してください。



注意

濡れている状態で充電しない。

ショートして感電や発熱による火災・故障・やけどの原因となります。水分を完全に除去してから充電してください。

NBCの給電ポートで充電する場合

1 NBCの給電ポートのカバーを開け、付属のUSBケーブルを接続して充電する。

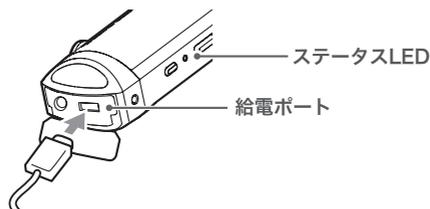
ステータスLEDが点灯し、充電が始まります。



警告

付属のUSBケーブルを使用する。

異なるUSBケーブルを使用すると発熱や発火の原因になります。



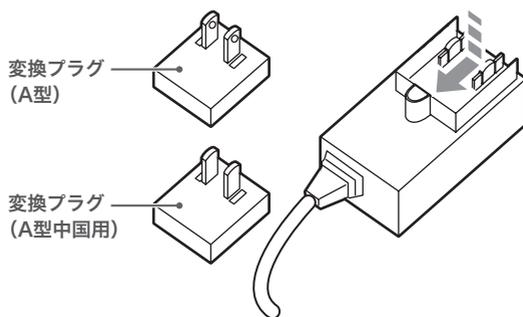
MEMO

- ・ バッテリーの充電は、付属のUSBケーブルを使用し NBCの電源をOFFにした状態で充電してください。
- ・ USB電源アダプター（お客様にてご用意ください）は2[A]出力が可能な機器をご使用ください。なお、急速充電には対応していません。

IL3用バッテリー充電器（別売）で充電する場合

1 ACアダプターの変換プラグを取り付ける。

使用する国に合わせて変換プラグを取り付けてください。プラグの先端に穴が開いているものが日本用、穴が開いていないものが中国用です。



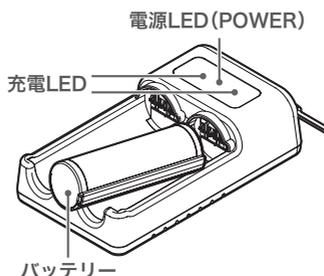
2 ACアダプターのケーブルをバッテリー充電器に接続する。

3 ACアダプターをコンセントに接続する。

バッテリー充電器の電源LED (POWER) が緑に点灯します。

4 バッテリーのキャップを外し、バッテリー充電器に挿入する。

バッテリーの端子の向きに注意してください。バッテリーを挿入した番号の充電LEDが点灯し、充電が始まります。



電源LED (POWER) 表示

状態	電源LED
非通電	消灯
通電中	緑点灯

充電LED表示

状態	充電LED
待機中	消灯
充電中	赤点灯
充電完了	緑点灯
充電異常 (温度異常など)	赤/緑点滅

バッテリーのお手入れについて

バッテリーの端子が汚れたら、乾いた綿棒などで拭き取ってください。指紋や汗、ほこりなどで端子が汚れて充電できなくなることがあります。



警告

お手入れには有機溶剤 (ベンジン・シンナーなど)、酸、アルカリ類は使用しない。

感電、発火、故障などの原因になります。



注意

使用していないバッテリーは付属のバッテリーキャップを取り付ける。

バッテリーの端子がショートすると、発熱、発火、火災、漏液、故障の原因になります。

バッテリーの挿入と交換



警告

バッテリーの挿入と交換は、安全なところで行う。

NBCをしたままバッテリーを交換すると、バッテリーが落下して破損するおそれがあります。また、高所などで交換すると、バッテリーが落下した際に事故につながるおそれがあります。

間違った種類のバッテリーと交換しない。

爆発の原因になります。

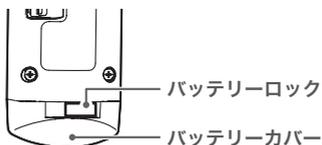
使用しなくなったバッテリーは、地域の規則にしたがって処分してください。

挿入方法

NBCにバッテリーを挿入します。

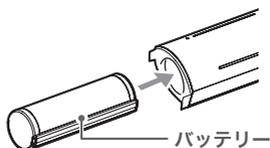
1 NBCのバッテリーロックを外し、バッテリーカバーを取る。

(ロック:右、ロック解除:左)



2 バッテリーを挿入する。

バッテリーの端子が奥側になる向きで挿入します。

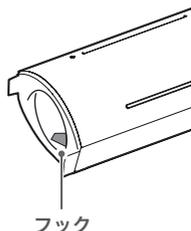


3 バッテリーカバーを閉め、ロックする。

バッテリーの取り出しかた

1 NBCのバッテリーロックを外し、バッテリーカバーを取る。

2 内部のフックを押さえながらバッテリーを引き抜く。



交換方法(ホットスワップ)

NBCには内蔵バッテリーが搭載されており、電源を入れたままバッテリーを交換できます。

MEMO

バッテリー交換に2分以上かかる場合は、NBCの電源を切ってからバッテリーを交換してください。

1 使用済みバッテリーを抜き、2分以内に充電済みのバッテリーを挿入する。

2 内蔵バッテリーの電力が無くなった場合は、電源がオフになります。

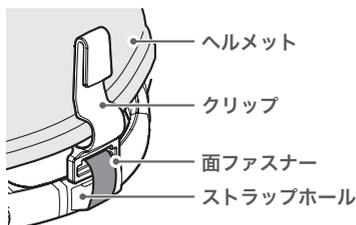
アクセサリーについて

ヘルメット取付クリップ(別売)

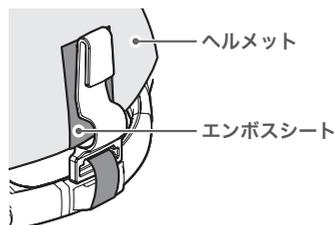
市販のヘルメットにHMDを取り付けます。あらゆるヘルメットに取り付け可能ですが、形状により一部取り付けできないヘルメットがあります。

1 ヘルメットの左右および後ろの3か所にクリップを取り付ける。

ヘルメットに溝が無い場合は、エンボスシート(別売)をヘルメットに貼り付けます。ヘルメットとクリップの間に挟むように貼り付けてください。



溝がある場合



溝が無い場合

2 取り付けクリップとHMDを面ファスナーで巻いて固定する。

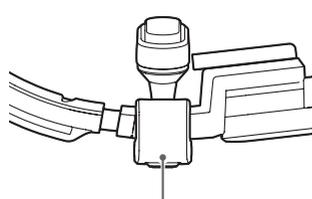
ずれ防止のために、ストラップホールをご活用ください。

MEMO 取り付け後は、クリップや面ファスナーなどにゆるみがないか確認してください。

IL3用骨伝導ヘッドホン(別売)

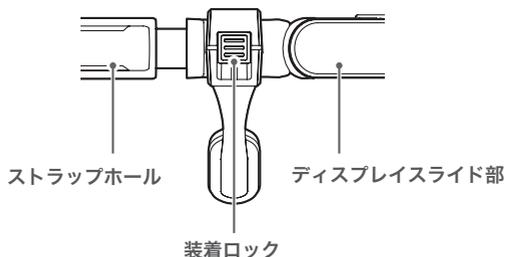
HMDに骨伝導ヘッドホンを取り付けます。

- 1 HMDのカメラ側のアーム、またはディスプレイ側のアームに、骨伝導ヘッドホンを挟む。
- 2 位置を調整し、装着ロックをして骨伝導ヘッドホンを固定する。
(上:ロック、下:ロック解除)



骨伝導ヘッドホン

上から見た図



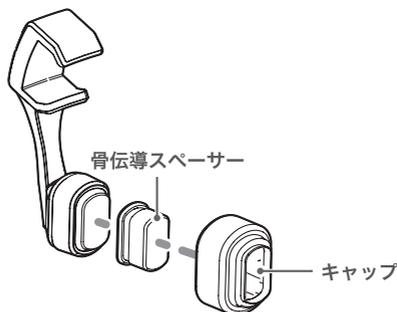
横から見た図

- 3 骨伝導ヘッドホンのケーブルを、アームの内側の溝に沿って取り付ける。
- 4 NBCの骨伝導ヘッドホンジャックカバーを開け、ケーブルを接続する。

骨伝導スペーサー(別売)の使いかた

骨伝導ヘッドホンがうまくフィットしない場合は、骨伝導スペーサー (大または小) を取り付けてください。

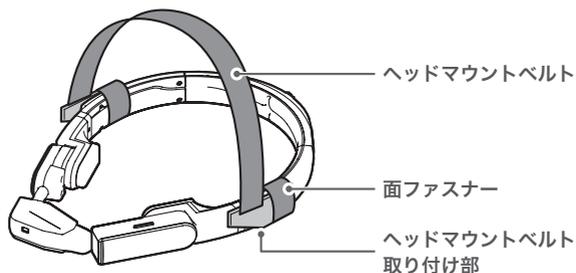
- 1 骨伝導スペーサーにキャップを取り付ける。
- 2 骨伝導ヘッドホンに、骨伝導スペーサーの付いたキャップを取り付ける。



ヘッドマウントベルト (別売)

HMDを側頭部と頭頂部で固定することで、装着をより安定させます。

- 1 HMDのヘッドマウントストラップホールとヘッドマウントベルトの取り付け部を、面ファスナーで巻いて固定する。

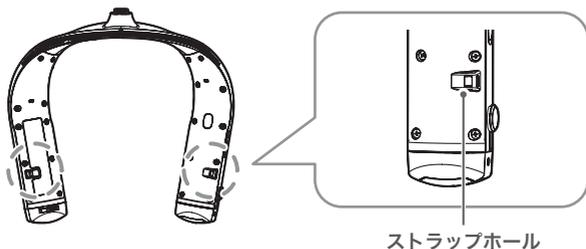


- 2 頭部にフィットする大きさになるよう、面ファスナーの長さを調節する。

落下防止用ストラップ (別売)

NBCを衣服などに固定して、ズレや落下を防止します。

- 1 NBCのうら側のネックバンドストラップホール2か所に、落下防止ストラップのひもを取り付ける。



- 2 衣服などに落下防止ストラップのクリップを取り付ける。

クリップが確実に固定されていることを確認してください。

MEMO

- 衣服の素材によっては傷になる場合があります。目立たない箇所を確認してから取り付けてください。
- 安全のため、落下防止用ストラップに一定の荷重が掛かると、ジョイント部が外れます。過度な力がかからないようにしてください。

滑り止めシート (別売)

NBCを首に掛けた際のズレを防ぎます。

1 NBCのうら側2か所に、滑り止めシートを貼り付けます。

銘板シールや水抜き穴、空気抜き穴が隠れないように貼り付けてください。



MEMO NBCボトムカバーに貼り付けてもご使用いただけます。

SIMカードの挿入のしかた

SIMカードを挿入する

通信用のSIM (nanoSIM) を取り付けます。



注意

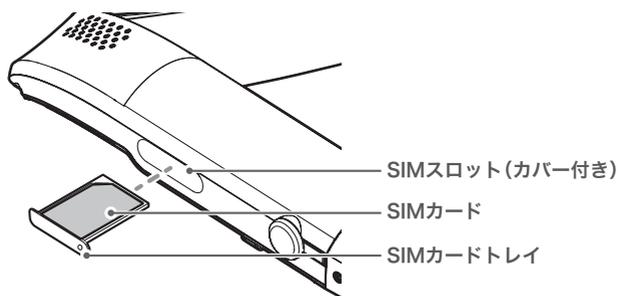
SIMカードの取り付けや取り外しは、本機の電源を切ってから行う。

注記

SIMスロットのカバーはしっかりと取り付ける。
SIMカードトレイはまっすぐ挿入してください。
SIMカードトレイは無理に引き抜かないでください。

1 NBCのSIMスロットのカバーを外す。

取り外したカバーを紛失しないようにしてください。



2 SIMカードトレイの穴に、ピンをさし込む。

SIMカードトレイが出てきます。ゆっくりと引いて取り外してください。

3 SIMカードを取り付ける。

SIMカードトレイに合わせて取り付けます。

4 SIMカードトレイを取り付ける。

SIMスロットにSIMカードトレイを戻します。

5 SIMスロットのカバーを取り付ける。

しっかりとカバーを取り付けてください。

装着方法

HMDとNBCを装着する

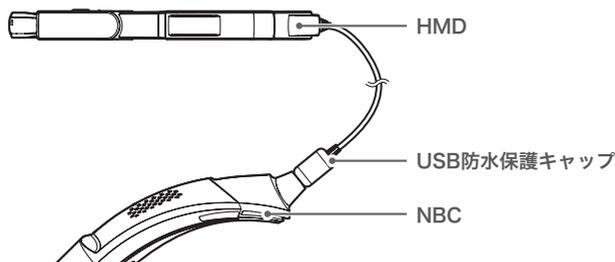


危険

目を保護できるメガネと必ず一緒に着用する。
ディスプレイで目を傷つけるなど、けがをする原因になります。

1 NBC接続ケーブルを、HMD接続ポートに接続する。

機器の保護のため、USB防水保護キャップが取り付けられていることを確認してください。



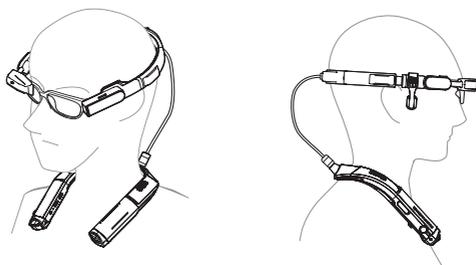
2 HMDとNBCの両方を持った状態で首に掛ける。

HMDをヘルメットに装着している場合は、ヘルメットとNBCと一緒に持ち、ヘルメットを装着してNBCを首に掛けます。

ヘッドマウントベルトを使用して装着する場合は、HMDとNBCと一緒に持ち、HMDを装着してNBCを首に掛けます。

3 HMDを持ち、頭部に装着する。

4 スライド部、フレキシブルアームを調節して、カメラとディスプレイを適切な位置にする。



注記

スライド部を伸ばす際に過度な力を加えると破損の原因となります。

- MEMO**
- HMDを一時的に取り外すときは、首に掛けてください。
 - HMDをヘルメットに取り付けている場合は、ヘルメット、HMD、NBCを全て一緒に取り外してください。

左目、右目のどちらにも装着できます

アプリケーションの設定により、左目用・右目用表示の設定を変更することが可能です。

基本操作

電源を入れる／切る

電源を入れる

1 電源OFFの状態、電源ボタンを長押し(3秒)する。

しばらくするとHMDに画面が表示されます。電源が入っているときは、NBCのステータスLEDが緑点灯します。電源がONのとき、ステータスLEDの各状態の表示は下記の通りです。

ステータスLED表示

状態	充電中	満充電	充電していないとき
電源OFF	橙点灯 (点灯までに時間が かかります)	消灯	消灯
起動中	緑点灯	緑点灯	緑点灯
電源ON	緑点滅	緑点灯	緑点灯 (電池残量が10%以下 のとき:赤点滅)
スリープ	青点滅	青点灯	青点灯
スリープ (省電力モード)	消灯	消灯	消灯
異常検出	赤点滅	赤点滅	赤点滅

電源を切る

1 電源ONのときに電源ボタンを長押し(約5秒間)する。

スリープ

ディスプレイ(画面)のON/OFFを切り替えることができます。OFFでもアプリケーションは起動したままです。そのためバッテリーは消費され続けます。スリープ中は、ステータスLEDが青点灯します。

1 電源ONの状態、電源ボタンを短く押す。

スリープになります。再度電源ボタンを短く押すと、ディスプレイがONになり、スリープが解除されます。

MEMO

スリープ状態のとき、一定の時間が経つと使用中のアプリケーションにより、スリープ(省電力モード)へ移行する場合があります。

強制再起動

1 電源ボタンとファンクションボタン4を長押し(12秒)する。

タッチパッドの操作

本機は、NBCのタッチパッドを使って直感的な操作が出来ます。

タッチパッドの操作は使用するアプリケーションによって異なります。

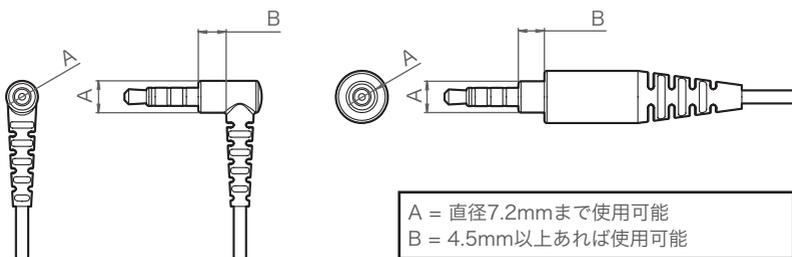
音声の入出力について

音声について

デフォルトでは内蔵スピーカーと内蔵マイクが使用されます。専用の骨伝導ヘッドホンや各種イヤホンを使用することもできます。

MEMO イヤホンジャック(4極ミニプラグ)にイヤホンやヘッドセットを接続するときは、必ずプラグを奥までしっかりと差し込んでください。差し込まれていないと、ノイズの原因になります。

- ・イヤホンジャック(4極ミニプラグ)に使用できるプラグ



音声入出力

本機の音声入出力は次の4種に対応しています。

- 骨伝導ヘッドホン(音声出力のみ)
- Bluetooth® ヘッドセット
- イヤホンジャック
- 内蔵マイク、スピーカー

MEMO ・骨伝導ヘッドホンジャックとイヤホンジャックの両方にケーブルが接続されている場合、イヤホンジャックのマイクも有効になります。

PCとの接続

本機を付属のUSBケーブルでPCに接続すると、内部ストレージのデータをPCと通信できます。データのバックアップや削除はこの状態でいきます。

1 本機の電源をONにする。

MEMO NBCの給電ポートに接続してもPCとデータ通信ができません。接続先を間違わないようご注意ください。

2 NBCのHMD接続ポートにUSBケーブルを接続する。

3 USBケーブルをPCに接続する。

本機を初めてPCに接続したときは、PCに本機のドライバソフトが自動でインストールされます。インストールが完了するまでお待ちください。インストールが完了すると本機がポータブルデバイスとしてPCに認識されます。

4 作業終了後、データ転送中でないことを確認して、USBケーブルを取り外す。

廃棄について

■ 本体、付属品について

この製品はリサイクル可能な部品を含んでいます。また、本体にはサブバッテリーとしてリチウムイオン電池を内蔵しています。サブバッテリーは、お客様によって取り外すことはできません。

使用しなくなった製品を廃棄するときは、適切な処理を受けるためにも地方自治体にお問い合わせください。

■ IL3用バッテリーのリサイクルについて



警告

IL3用バッテリーを火の中に入れてない。

破裂して火災の原因になります。

IL3用バッテリーは、リチウムイオン電池です。

不要になったIL3用バッテリーはウエストユニティスカスタマーサポートへご連絡ください。

日本以外の国で、回収・リサイクルをされる場合は、ご利用される国の方法をご確認ください。



Li-ion

リサイクルマークは、NBCのうら面およびバッテリーの側面に表示してあります。

仕様

InfoLinker3 (NBC) : ネットバンド型コンピュータ

項目	仕様
型番	WL-03ANBZ
重量	約395g(バッテリー、NBCボトムカバー込み)
OS	Android™ 10
RAM(メインメモリ)	4GB
ROM(ユーザーメモリ)	64GB
振動機能	あり
GPS	GNSS、GLONASS、QZSS(みちびき)、Beidou(北斗)
マイクロフォン	2個(ノイズキャンセル機能付き)
内蔵スピーカー	2個 左右に配置。(ステレオ合成のモノラル出力)
4極3.5mmイヤホンジャック	4極イヤホンジャック(CTIA)
骨伝導ヘッドホンジャック	骨伝導ヘッドホン専用 (Φ2.5mm、4極イヤホンジャック、ステレオ合成のモノラル出力)
ボタン	4ボタン(ファンクションボタン)+1ボタン(電源ボタン)
Bluetooth®	Bluetooth 5.0 (BLE compatible) GAP、GAVDP、A2DP、AVRCP、HSP、HFP、HID、GATT、SPP
Wireless LAN	2.4GHz (b/g/n) + 5GHz (n/a/ac)
4G/LTE(SIMモジュール)	データ通信専用 シングル nanoSIMカード Band1、3、8、19、26、41
USB端子:1	給電ポート(給電専用、Type-C) 5V 2-3A
USB端子:2	HMD接続ポート USB3.1 Gen1 (Type-C) :HMDやPCとの接続(OTG、ADB) Displayport Alternate Mode support (720p 対応)
IL3用バッテリー	取換式(ユーザ交換可能)、ホットスワップ対応
サブバッテリー	内蔵(交換不可)
タッチパッド	あり
防塵/防水	IP65相当
動作温度	-20℃～ 50℃
保存温度	-30℃～ 70℃

項目	仕様
原産地	日本

InfoLinker3 (HMD) :ヘッドマウントディスプレイ

項目	仕様
型番	WL-03AHMZ
重量	約150g
光学ディスプレイ	解像度:nHD+(640×400) FullColorOLED
明るさ調整	照度センサー(外光に応じてディスプレイの明るさ変更) 輝度の変更:可能
9軸Sensor	3軸加速度
	3軸ジャイロ
	3軸磁気
カメラ	F値:1.8 画角:78.2° 有効画素数:1200万画素
カメラLED	赤色LED(使用時点灯)
ボタン	1ボタン(ファンクションボタン)
タッチライト	あり
防塵/防水	IP65相当
動作温度	-20℃～50℃
保存温度	-30℃～70℃
原産地	日本

IL3用バッテリー

項目	仕様
型番	WL-03ALBZ
重量	約84g(キャップ込み)
バッテリータイプ	Li-ion
電圧	3.63V
定格容量	4900mAh

付属品	IL3用バッテリーキャップ
動作温度	-20℃～60℃
保存温度	-20℃～60℃ (推奨:-20℃～23℃)
原産地	台湾

IL3用バッテリー充電器(別売)

項目	仕様
型番	WL-03ABCZ
重量	約112g
定格入力	DC 12.0V、1.7 A
定格出力	DC 4.15V、2A
動作温度	0℃～40℃ 湿度:25%～85%(結露無きこと)
保存温度	-20℃～70℃ 湿度:25%～90%(結露無きこと)
原産地	日本

充電器用ACアダプター(別売)

項目	仕様
型番	ATM-024T-W120V
重量	約130g(変換プラグ込み)
定格入力	AC 100V-240V 0.58-0.32A
定格出力	DC 12.0V、2.0A 24W(max)
周波数	50-60Hz
付属品	変換プラグ(A型)/変換プラグ(A型中国用)
動作温度	0℃～40℃ 湿度:20%～80%(結露無きこと)
保存温度	-20℃～80℃ 湿度:10%～90%(結露無きこと)
原産地	中国

本製品のご利用について

電波法および電気通信事業法に基づく表示

本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として、本体(NBC)に「技適マーク」を表示しています。

本製品を改造した場合、技術基準適合証明などが無効となります。その状態で使用すると電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に改造しないでください。海外でご利用になる場合は、その国／地域の法規制などの条件をご確認ください。

GPS機能について

- GPSシステムのご利用には十分注意してください。システムの異常などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 本製品の故障、誤動作、異常、あるいは停電などの外部要因(電池切れを含む)によって、測位(通信)結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの纯粹経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報を利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 衛星利用測位(GPS)は、米国国防総省により構築され運営されています。同省がシステムの精度や維持管理を担当しています。このため、同省が何らかの変更を加えた場合、GPSシステムの精度や機能に影響が出る場合があります。
- ワイヤレス通信製品(携帯電話やデータ検出機など)は、衛星信号を妨害するおそれがあり、信号受信が不安定になることがあります。
- 各国・地域の法制度などにより、取得した位置情報(緯度経度情報)に基づく地図上の表示が正確でない場合があります。
- 当社はナビゲーションサービスに限らず、いずれの位置情報サービスの正確性も保証しません。

受信しにくい場所

GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。

- ・ 建物の中や直下
- ・ かばんや箱の中
- ・ 密集した樹木の中や下
- ・ 自動車、電車などの室内
- ・ 本製品の周囲に障害物(人や物)がある場合
- ・ 地下やトンネル、地中、水中
- ・ ビル街や住宅密集地
- ・ 高圧線の近く
- ・ 大雨、雪などの悪天候

免責事項

- ・ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品(付属品を含む)の使用または使用不能から生ずる付随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 「取扱説明書(本書)」の記載内容を守らないことにより、生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
- ・ 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをお勧めします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

※本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。

製造販売元：ウエストユニティス株式会社

製品の使用に関する注意事項

本製品(付属品含む。以下、製品)の取扱説明書に記載された内容に沿わない条件で使用いたしますと製品に異常が生じることがあります。取扱説明書などの記載事項を遵守の上、製品をご使用ください。万が一、製品が故障(異常も含む)または破損した場合は、速やかに使用を中止し、当社へ修理を依頼してください。当社は記載された条件以外での使用にて生じた故障または損害などについては、一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

1. 当社は製品における一切の動作保証、使用目的・機器等への適合性の保証、並びに使用結果に関わる的確性や信頼性の保証はいたしません。あらかじめご了承ください。誤動作、事故、故障など製品の完全な利用ができなくなることにより、生命・身体などに危害をおよぼす恐れ、財産損害を引き起こす恐れ、もしくは社会に深刻な影響を及ぼす恐れのある、極めて高い信頼性・安全性が要求される用途(原子力・エネルギー関連用、航空宇宙用、輸送機器(自動車・列車・船舶・航空機などの運転・操縦時)用、生命維持に関わる医療機器用など)への利用はお控えください。
2. 製品に関し発生する問題は、当社が保証する内容を除き、お客様の責任および費用負担をもって処理されるものとします。
3. 当社は、予め通知、事前の同意を得ることなく、製品の仕様または内容の変更、修正、配布方法の変更等を実施することができるものとします。
4. 製品に関する技術サポート、保守、機能改善等のいかなる技術的役務の提供義務を当社は負いません。
5. 製品の分解・改造または修理は行わないでください。分解・改造または修理が原因で生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
6. 当社が関与しない機器またはソフトウェアとの組み合わせによる誤動作、故障などについては、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
7. 取扱説明書などに記載されたソフトウェア・システムなどは、製品の動作例・利用例を説明するためのものです。実際に使用する全ての機器・システムにおける動作・利用の可能性を保証するものではありません。これらの情報の使用に起因する故障または損害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
8. 製品の使用による特許権その他権利の侵害に関し、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

9. 取扱説明書などに記載された内容について充分注意・確認をした上で掲載することに努めておりますが、これらの情報は告知なしに変更または削除される場合があります。これらの情報を元に起因して生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

付随的な損害について

製品の使用または使用できないことによって生じたあらゆる種類の付随的な損害（間接的損害、特別損害、付随的損害、派生的損害、機会損失、逸失利益などを含むが、これらに限られない。）に関して、当社は製品の交換・修理または販売価格を上限とした範囲のみでの対応とさせていただきます。それ以外一切の責任・保証を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■ エンドユーザーライセンス契約

お客様は、本製品（付属品含む）に含まれるソフトウェアについて、ソフトウェアライセンス契約の記載事項に準ずるものとします。

■ 輸出管理規制について

本製品(付属品含む。以下、製品)、ソフトウェア、技術資料は日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。製品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。

詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

■ 知的財産権について

著作権・肖像権について

お客様が本製品(付属品含む。以下、製品)を利用して撮影またはインターネット上のホームページからダウンロードなどにより取得した文章、画像、音楽、ソフトウェアなど第三者が著作権を有するコンテンツは、私的使用目的の複製や引用など著作権法上認められた場合を除き、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。

また、お客様が製品を利用して本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり、撮影した他人の肖像を本人の同意なしにインターネット上のホームページに掲載するなどして不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。

規約の変更

- 本規約は、お客様の了解を得ず、また予告や連絡無しに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
- お客様は、最新の本規約をご確認くださいようお願い申し上げます。最新の規約をご確認頂かなかったことによって、お客様もしくは第三者に不利益、損害、トラブル等が生じてても当社は一切の責任を負いません。

禁止事項

- 本製品(付属品含む。以下、製品)の全部または一部を、複製、改変し、または逆コンパイル、逆アSEMBル等のリバースエンジニアリング(主に、「内容を解析して、人間が読み取り可能な形に変換すること。」を指します。)を行うことはできません。
- 製品を第三者に使用許諾、販売、貸与、譲渡、開示またはリースすることはできません。
- 製品に付されている当社の著作権表示及びその他の権利表示を削除したり、改変したりすることはできません。
- 製品に関して知り得た当社の技術情報その他一切の情報を本規約の目的外に使用することや、第三者に開示、漏洩することはできません。
- 製品、本書および取扱説明書などの一部または全部を当社に無断で転載または複製することを堅くお断りします。

商標について

- InfoLinkerはウエストユニティス株式会社の登録商標です。
- Bluetooth[®]のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Incの商標であり、ウエストユニティス株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Google、Androidは、Google Inc.の商標です。
- 本書に明示されていないすべての権利は、その所有者に帰属します。

アフターサービスについて

ご使用の際のご不明な点などございましたら以下のURLを確認の上、ウエストユニティスカスタマーサポートへご連絡ください。

<https://www.westunitis.co.jp/support/>

製造元

ウエストユニティス株式会社

大阪市北区大深町1番1号

web : <https://www.westunitis.co.jp>